

令和4年度第2回常任委員会

令和5年2月10日(金) 福井県福井市 アズイン福井 会議室

出席者

諸江、安藤、根岸、恒松、松本、豊田、渡辺、中村稔、井上、多田、大槻、渡部、下野、坪、中村聡、松尾、島原市担当者、島原市商工会担当者

午前抽選会

午後議事

○部長あいさつ(諸江)

○大会運営について

①第47回全国高等学校選抜フェンシング大会について(島原市 北岡)

諸会議の会場をサブアリーナに変更(その間の選手練習場はメインアリーナ)

全国8ブロックの観客席指定。決勝メインピスト使用時は一部区画通行止め。アリーナ北側本部席隣に受付・記載台追加。「違反と罰則」は高松インターハイの時のものを使用。競技役員案の提示。

笹田先生の監督変更で技術委員を依頼、審判員に外国人2名、東海・原川先生、関東・安海先生、外村先生の代わりに山下先生、技術委員渡部先生、その他会議後調整。

長崎のテレビ局のNCC(テレビ朝日系)よりYoutube生配信したいという相談あり。12月の会議の後に下見、車椅子席の一部を地元のテレビ局の機材置き場として使用。

たくさん車椅子の方が来た場合、7台の車椅子分は確保、足りない場合は本部席の横の出口近くに確保。

島原観光・菅部長より

日本フェンシング協会千田会長出席、24日夜に専門部役員と市長、市職員を交えての交流会開催
「島原オープンキャンプ」お知らせの掲載

②令和5年度全国高等学校選抜フェンシング大会について(北海道 井上)

用具検査について

検査ブース数5→3、レイアウトは用具検査官が動きやすい様に変えることもある。

人数はブース数減に伴ってその分削減可、補助員はここまでの数は要らないのでは、あとは地元の事情に任せる。

競技会場レイアウト 仮設ステージレイアウト DT 受付の配置は部長副部長で確認した通り。作業台との位置関係も問題ない。

スチール柵(消耗品)と複合機の配置も大丈夫。技術委員席の1つを大会委員長席と副委員長席に。

ステージ上からスチール柵前の競技役員席にプリンターとパソコンを下ろす。

審判・ピスト主任・補助員の待機席

本部席脇の16席をカット。補助員席はそのまま。体育館の中心と本部席の中心を合わせる。

表彰式については今後打ち合わせを。

ピストの配置

本部向き→背中合わせとなったが、全て本部向きで。ニュートラルゾーンは不要、ピストに近い方のフェンスは不要。

その他

本部席前のピストボックスもフェンスを置く。

得点補助塔は管理規定には設置すると書いてあるので「付けてください」と回答。選抜は適用外。

得点塔を借りると高額になると言われたので別のところを当たっている。基本的に県所有のものは県外には出せない。

費用の関係で借りることが出来ないと言われた場合は? → ご相談ください。

要項は4月発表(日程を確認)、常任委員は7月31日~8月7日の滞在

資格審査は和田・國金先生でお願いする。

全国高体連の統廃合規定の変更はフェンシング専門部では関係ないので従来通り。

③第48回全国選抜フェンシング大会について

3月20日(水)~22日(金)としたい。より宿の確保がし易い。審判の確保は大丈夫とのこと。

④令和6年度全国高等学校総合体育大会(佐賀)について(鹿児島 下野)

モニター付審判器10台、故障した場合の代替品が入手出来ないため、同一メーカーモニター無しのものを使用したい(フ

アベロ社製)。

練習会場は隣接のサブアリーナだけで良いか。← 外の会場に1つは欲しい

会期7月22日～27日 = 総合開会式(7月28日・福岡)前の開催。

メインアリーナのピストエンドライン間は10m ← もう少し詰めても良いかも。視察後に検討

【休憩】

○報告事項

①令和4年度行事(根岸)

②競技委員会(松本) 競技・用具ともに大きな変更はない

③強化普及委員会(大槻)

指導者研修会実施、素晴らしい内容、来年度も是非実施したい

④全国高体連報告(根岸)

中学の地域スポーツ移行に関連して岡山等の先進事例報告

⑤日本フェンシング協会報告(諸江)

会長交代、千田会長・辻村専務理事に

マーケティング関連 事務局長の金銭問題で日産等スポンサーがいくつか下りた。上津孝光が立て直そうとしている。

高校振興の会議 役員改選で 日本協会の担当理事が全員辞めたので一からとなるのではないかと。

○協議事項

①令和5年度行事予定(根岸)

全国選抜日程変更・3月20日(水)～22日(金)に

第1回競技委員会は6月9日(金)・10日(土)に宮城県仙台市で実施。

第2回競技委員会は強化普及委員会の関係で例年より1週遅い12月1日(金)～2日(土)に鳥取市で実施。

(鳥根の視察後に鳥取に入るといふスケジュールを検討)

第2回常任委員会 2月9日(金)～10日(土)岡山市

インターハイ予定

令和6年度(北部九州)佐賀県佐賀市、7年度(中国)鳥根県安来市、他は未定

室蘭のプログラム編成会議は来られる人は7月6日(木)に来て3時からチェックを。

②令和5年度予算案(根岸)

委員会費・運営補助金・保険料増、雑支出減

③競技委員会(松本)

全国高体連第3版を手直し。辞退届を作成。健康チェックシート様式1・2。競技前・後の感染報告(様式3・4)。

解除届(様式5)を校長名で提出すれば、濃厚接触者が検査後出られるようになる。

「大会参加者」ということで整理、参加者に対して判断基準を提示。

フェイスガード・声を出しての応援…の文言を削除するか

感染者は7日間、濃厚接触は同一世帯の家族、チームは濃厚接触には当たらない、濃厚接触者は5日間(発症日0日 2

日目、3日目陰性確認で3日目の朝から出場可

チーム内に感染者が出たら辞退。

まんえん → まん延に

7ページ4 開催地実行委員会及び全国高体連フェンシング部専門部は費用負担をしない、に

監督が現地で発症した場合、基本は代行者の派遣、間に合わない場合は校長に選手に監督代行をさせていいかどうかを判断させる。

今月中にウェブにアップを予定

④強化普及委員会提案事項(大槻)

11月23日～25日(2泊3日)今年度と同じ会場、宿舎も確保。

早めに広報、3月全国選抜で配布。

12月8日(木)、部長、委員長、副委員長、富田先生の4人でzoom会議、アイデアを多数もらった。

1. フェンシングの普及でホームページの拡充

フェンシングをゼロから始める人の動画まとめサイト、保護者向けの栄養講習等

→ 富田先生の動画等のテストサイト作成(QRコード付)

2. 全くの初心者用のホームページ作り

例) 何を買ったらいいか、オススメの靴は？(そもそもフェンシングの道具はどこで買うかわからない)

リンクでショップの紹介(3月の選抜の時にショップと直接交渉を検討中)

3. ブロック総体この上位者の奨励。現状では優勝してもメリットがない。

キャンプ等の実施(時間も実際はないが)、協会実施のキャンプに推薦等。

海外派遣(ヨーロッパは遠いのでアジアの大会に派遣、指導者講習会実施、香港は良い候補先)

← 全国高体連で派遣(引率者の問題はあがる)

強化は日本フェンシング協会に任せ、高体連は普及を中心に、ホームページに軸を置いて普及を。

現地のローカル大会、合同練習・練習試合の実施。

海外に行ってみたくらいは結構いるだろうし、保護者も参加させたいと思うのではないかな。

← 大槻先生が事情がわかっている指導者にヒアリングして情報を取ってみる。

海外指導者研修会から10年経ち、そろそろ企画を立てよう。

インターハイ優勝者談話、入賞監督のやり方を公開するなどを載せると、結構見るのでは。

どんどん更新して見てもらえるようにするのも必要。

1回戦の対戦から、対戦校の感想を載せている競技もある。そうすると自分も載っているから見ようと思う。

試合中に何を考えてやっているか等、結構気になる部分のはず。高校生だけではなく、オリンピックレベルの選手から聞いたり、興味はあるはず。

試合中に「ここはこういう風にした方がいい」「今のアタック行かない方がよかった」等の解説を少し離れたところにして、動画にしてアップするといいのではないかな。賛否両論は出るが。強い選手でなくあえて1回戦あたりでやってみるなど。

強化普及委員会を別途開いて意見を出し合っても構わない。

⑤その他

(安藤)

インターハイの参加申込書、校長が認めた人物だから監督の印は要らないのでは。責任者として校長と都道府県会長の印の2つを残してもいいのでは？

← 全国高体連の本部の話になるはず(根岸副部長が確認してみる)。

(根岸)

クラウドストレージサービスの導入

データをやり取りする中で、有料でもいいから使い勝手のいいものがないかと探していたら、富士フィルムの「ワーキングホルダー」が銀行振込対応。

委員長クラスだけが見られるフォルダーや常任委員が見られるフォルダーを作り、委員会報告、常任委員の報告、ブロックからの報告等を保存して提出をするか書き込む。

全国委員、もしくは監督の先生だけに見られるものを作る、全国委員会の文章等もそこでオープンして閲覧できる。

全国の誰でも見られるようなところを作れば、規約・規定集等は見れるようになる。ホームページの更新と合わせて置けば良い。

テニス専門部はラインワークスを、ここにいろいろなデータ置いてありますから、選手・監督のみなさんへといった連絡もここで見てくださいという感じで利用している。見たかどうかのチェックもかけられる。

月6000円、クラウドサービスの値段としては、平均的。

ファイルのやり取りをしている立場からすると絶対あった方がいい。履歴は5世代位は残している様子なので遡れる。

→ 来年度より導入。

(安藤)

専門部の大会ポロシャツを作ることを検討中。

開催地の経費負担の軽減という面もあり、専門部としての貢献のアピール、役員は毎年決まったポロシャツを着ていると、地元の方も全国の役員なのかわかる。

受益者負担なので、常任委員が購入。

常任委員だけ役員にはならない人は買う必要はない。

インターハイの全国の役員ポロシャツ数は正確な数がわからないので概数で注文。

役員の決定は6月過ぎないとわからない。

開催地の立場からすると、全国の役員の方を考えなくて済むのはありがたい。

専門部で買って支給というのは予算的にはコロナが収まらないと厳しい。

専門部で作っておいて貸し出し、終わったら引き上げてクリーニングして使い回す、買う人は自分で払い、借りる人は借りる。
100着の保管とクリーニングは大変。
実行委員会にお願いして無線機のように次の開催地に送ってもらうのはどうか。
[継続審議]

○その他
(諸江)

室蘭の宿舎で50km、60分位離れてるところがある。
JTBに既に申し入れ済み。150名受け入れと大きいのが、定期バスはあるが体育館の開館時間に合わない。

役員改選

部長 諸江、副部長 安藤、根岸、恒松 で推薦あり。
監事 池田、竹内

諸江次期部長挨拶

今年60になり、定年まで1年になり、2年任期を努められるかどうかまだわかりませんが、やっていきたいと考えております。
ご協力よろしく願いいたします。

いろいろなアイデアがあったら、実現していきたいと思っています。

部長氏名は副部長の先生方と相談しながら、3月の全国委員会で発表したいと考えています。

日本協会正会員と日本協会の理事もそれまでに相談して決めさせていただきます。

(大槻)

全国選抜の不参加県の調査をしているが、ブロック選抜でフルーレの不参加が出ている。

(諸江)

中学校が令和5~7年度で地域移行していくと、その次は必ず高校にもやってくる。そういったことも見据えながら、合同チーム・クラブチームでの参加も、今後は考えていかないといけない時期に来ているのではないかと。

中学校の方も順調にはいかないでしょうし、地域差もかなりあり、クラブの指導者がいない。競技人口が減ったり、競技力が落ちたりっていうことは避けたいと思うが、国の指針なのでどう運営していくかというのは、すごく大事なところに来ている。